

## 平成30年度 千葉県産米需要拡大推進功績者

(生産者及び出荷取扱業者)

氏名及び名称	主な推薦理由	推薦者
<p>のうじくみあいほうじん <b>農事組合法人</b></p> <p>にいじゅくえいのうくみあい <b>新宿営農組合</b></p> <p>(代表理事 柳堀 庄兵衛)</p> <p>&lt;香取郡東庄町&gt;</p>	<p>基盤整備事業実施に伴い地域の担い手として、平成14年に法人化された。経営面積約85ha、地区内農用地面積の70%以上にあたる約57haが当該法人に集積されている。また、約5haで「特別栽培米」を生産し、環境にやさしい農業に取り組んでいる。</p> <p>東庄町役場等と連携して定例直売会を開催し、近隣の農業者とともに消費者が直接交流できる場を作っている。また、農産物加工室を整備し、自家栽培したもち米を加工して六次産業化を図り、米の販売先である都内の飲食店と連携し、消費者の農業体験を受け入れる等、県産米の需要拡大に大きく貢献し、その功績が顕著である。</p>	<p>東庄町長</p>
<p>かぶしきがいしゃ りそうきょう <b>株式会社 理想郷</b></p> <p>(代表取締役社長)</p> <p>向後 雅生)</p> <p>&lt;山武郡横芝光町&gt;</p>	<p>昭和30年に発足し、千葉県産米の取扱いを増やしてきた向後米穀を母体として、平成24年に設立された。良質なお米の生産を目指して千葉大学と共同研究を行う他、平成30年度のコンクールにおいて金賞を受賞する等、千葉県産米の評価向上に貢献している。</p> <p>また、地域の高齢化した農家からの委託を多く受け、平成28年からは農地中間管理事業を活用しながら地域の中心的な担い手として農地の借り受けに積極的に取り組んでいる等、その功績は顕著である。</p>	<p>横芝光町長</p>

氏名及び名称	主な推薦理由	推薦者
<p>ゆうげんがいしゃ <b>有限会社</b></p> <p>わたなべよしろうしょうてん <b>渡辺与四郎商店</b></p> <p>(代表者 渡辺 撰)</p> <p>&lt;香取郡多古町&gt;</p>	<p>昭和 23 年から米穀の集荷に従事し、多年にわたり地域生産米の品質向上及び集荷推進に努め、平成 30 年産米においては、出荷契約数量のほぼ 100%の集荷実績を達成して組合員の模範となっている。</p> <p>また、地元銘柄米である「多古米」の品質向上と知名度向上を目的とするイベント「多古米グランプリ」の実行委員会の役員を多年にわたり務めるなど、地域のイベントにも積極的に参加するとともに、ホテル、スーパー等へ県産米を販売し、千葉県産米の需要拡大、知名度向上に寄与した功績は顕著である。</p>	<p>千葉県米穀集荷商業協同組合</p>

(販売業者、消費者団体及び栄養・生活改善関係)

氏名及び名称	主な推薦理由	推薦者
<p>ねもと よしのり <b>根本 吉規</b></p> <p>(有限会社根本商店 専務取締役)</p> <p>&lt;銚子市&gt;</p>	<p>明治31年創業、昭和30年に設立した有限会社根本商店に18年勤め、専務取締役を務める。平成27年には三ツ星マイスターを取得。お米の袋にチーバくんのキャラクターを入れる等、消費宣伝の取組も積極的に行っている。</p> <p>千葉県産米を中心に、煎餅の生産・販売にも力を入れ、様々なイベントに出展して賞を受賞し、海外にも招待され、活躍している。</p> <p>平成28年からは銚子市ふるさと納税の返礼品に登録し高評価を得る等、県産米の宣伝と消費拡大について、その功績が顕著である。</p>	<p>千葉県米穀小売商業組合</p>
<p>ひらの いくこ <b>平野 偉矩子</b></p> <p>(元社団法人 千葉県栄養士会理事)</p> <p>&lt;市原市&gt;</p>	<p>千葉県栄養士会理事として食育・健康料理教室の企画運営の中心的な役割を務めるとともに、自らも講師として各地で10年以上指導にあたっている。この料理教室はご飯を主食とした一汁三菜のメニューで実施しており、ご飯を中心とした和食の良さを多くの県民に伝え、米の消費・需要拡大に貢献している。</p> <p>さらに、ご飯をおいしく食べるおかずや千葉県産落花生などを入れた炊き込みご飯の紹介、千葉県の郷土料理の太巻きずしの指導にあたる等、その功績が顕著である。</p>	<p>公益社団法人 千葉県栄養士会</p>